うめきた2期区域 まちづくりの方針にかかる資料集

<目 次>

【参考資料網	編】 注:本資料に掲載の計画・データ等はいずれも平成 26 年 11 月時点において作成・整	理したもの
1. うめき	た2期区域における「みどり」と中核機能のあり方	1
2. 国家戦	戦略特区プロジェクト提案 (概要)	2
3. 関西イ	イノベーション国際戦略総合特区(概要)	4
4. 鉄道ネ	トットワークの状況/なにわ筋線の概要	6
5. 関西 <i>0</i> .	Dイノベーション拠点の分布と拠点毎の取組み	7
6. 関西圏	圏の大学の分布状況	9
7. 関西に	こおけるコンベンション・展示施設等の状況	10
8. 大阪駅	沢周辺地域 都市再生安全確保計画	12
【提案例】	注:本資料に掲載のイメージ図等は、「うめきた2期区域開発に関する民間提案募集」で選択	とされた
	優秀提案者の提案書からの抜粋であり、これらに沿ったまちづくりをめざすものではない。	>
1. 「みどり	り」によって質の高い景観を創る提案例	14
2. メッセ-	―ジ性のある「みどり」の提案例	16
3. 「みどり	り」の成長など時間軸を組み込んだデザインの提案例	16
4. 東西軸	曲に関する提案例	17
5. 南北軸	曲に関する提案例	18
6. 西口広	広場に関する提案例	19

1. うめきた2期区域における「みどり」と中核機能のあり方

く背景・ポテンシャル> -

関西の中枢となる都心の形成

- ・大阪駅周辺地域は一日乗降客数 250 万人の西日本最大の交通タ ーミナル
- ・先行開発区域の「ナレッジ・キャピタル」をはじめ、業務・商業の一大集積地として関西経済を牽引

「アジアのゲートウェイ」として の機能強化

・関空に直結する JR 東海道線 支線地下化、なにわ筋線 (検 討中) により「アジアのゲー トウェイ」としての機能が飛 躍的に強化

大阪・関西の強み

- ・けいはんな、彩都などを拠点に先端産業の環境・エネルギー、医療・バイオ分野で主要都 市間の連携
- ・大学、専門・研究機関が広範に立地
- ・大阪に加え京都、奈良と近接、日本文化を体 感できる強み、インバウンド観光も急伸
- ・最大級の中小ものづくり企業の集積

くまちづくりへの要請>

国家戦略特区(大阪府・市提案) おおこおける自然の共生のまちづくり

- ・都市における自然との共生が命題 ・近年の大規模開発でも都市と自然の
- ・近年の大規模開発でも都市と自然の 共生をテーマとした取り組みも

防災・環境負荷低減のまちづくり

- ・南海トラフ巨大地震等大規模災害へ の対応、安心・安全な都市空間
- ・地球環境やエネルギー問題への対応

<関西・うめきたのポテンシャルを活かした中核機能のあり方>

西日本最大のターミナル地区、関西の中枢拠点のポテンシャルを活かす

・梅田地区の高度な都市機能の集積に加え、関西圏の主要都市や関空をはじめ拠点と直結する拠点性、アジアのゲートウェイの機能を活かし、関西の発展に寄与する都市機能を導入

「ナレッジ・キャピタル」との連携、さらにはその機能を進化・発展させる

・多くの人々が集まることを活かし、 先行開発区域の「ナレッジ・キャピタル」との連携、さらにはその概念 や機能を進化・発展させたイノベーション創出機能を導入

<まちづくりへの要請に対応した都市環境創出のあり方>

-世界に打ってでる、世界を呼び込む-

・世界水準のビジネスや生活の基盤と

・日本が強みを有する医療等の分野で

のイノベーションの創出

なる環境を整備

都市における新しい「みどり」のあり方を 提示し、大阪の文化・魅力を発信する

・都心における広大な更地を活用して、これまでの都市づくりのパラダイムを超えた、新しい都市と「みどり」のあり方を提示し、大阪の新しい文化、魅力として発信し世界にアピール

国際都市大阪にふさわしい都市空間の創出のトリガーとなる

・うめきたの開発の効果を地区内にとどめることなく、周辺地区にも波及させることにより、大阪の都市環境の改善、魅力の向上を図り、世界都市にふさわしい世界水準の都市空間の創出のトリガーに

大規模災害にも対応できる 強靱でしなやかなまちをアピール

・大震災の経験を導入し、うめき たが大規模災害時でも速やかに 復旧できる強靱さとしなやかさ を備えたまちであることを世界 に強く訴える

<中核機能の基本方針>

多くの人が集いやすく、関西の各拠点との結節点であるポテンシャルを最大限活かし、資本・技術や人材を集積、世界に求められる新たな価値を創造・発信する

新産業創出 (例:健康・医療、環境・エネルギー等)

グローバルかつ今日的な課題に新しい解決策を提示 し、日本の経済成長を力強く牽引

国際集客・交流(例:MICE・文化創造・発信等)

世界から人々をうめきたに集め、ここから関西の各都市・各拠点にビジネスや観光等を波及、展開

知的人材育成(例:連携大学・大学院、国際化教育等)

交流を育みながら、イノベーションを創出する源泉 である創造的な人材を育成、輩出

「イノベーション」

「みどり」←

ポテンシャルの高い貴重な空間を最大限 活かせるよう、都市機能と「みどり」が 共存したまちづくりをめざす

「みどり」と「イノベーション」の融合拠点

「みどり」が創造する文化、価値や、その比類なき空間の魅力が、世界から人や資本を呼び込み、 「イノベーション」を創出する原動力となる <「みどり」の基本方針>

都市と人間、自然の新しい関係性を構築し、比類なき魅力を備え、都市の文化として創造・発信する、新しいまちづくりの空間と概念を導入する

「みどり」の役割

「みどり」の空間形成

- ①まちの基盤や装置となり、次代に 受け継ぐ資産となる「みどり」
- ①斬新で質の高い景観を創る 「みどり」
- ②使いこなしによって多様な価値を 生み出す「みどり」
- ②メッセージ性のある「みどり」
- ③成長しながら、周辺地域へ進出、 波及効果を生み出す「みどり」
- ③「みどり」の成長など時間軸 を組み込んだデザイン

配置・規模

「地上のまとまった『みどり』」と、「建築物と一体化し地上と連続する『みどり』」を連続させ、「みどり」を2期区域全体に展開する

2. 国家戦略特区プロジェクト提案(概要)

大阪府·大阪市 平成 25 年 9 月 11 日

日本が世界で一番ビジネスをしやすい国にするために

- ✓ 経済活力低下により、日本が有していた優位性は低下
- ✓ 大胆な規制緩和やインセンティブにより、世界水準のビジネスや生活の基盤となる立地環境の整備や日本 が強みを有する医療分野等でのイノペーションの創出が必要
- ▼ 大阪・関西は首都圏に次ぐ経済圏であり、アジアのゲートウェイとしても高いポテンシャルを有し、我が国の 「第2のエンジン」に最もふさわしい。また大阪府市では「地方税ゼロ」等に先駆的に取り組んでいる

世界と対抗しうる都市機能

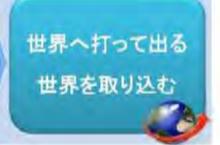
民の力(民間開放)

豊富なイノベー ションの土壌

健康・医療イノベーション

世界と戦う大都市の国際競争力強化

グローバル展開を支える物流インフラ整備&人材育成・労働環境整備



健康・医療イノベーション

課題解決型のリーディング産業「健康医療産業」の創出

- 免疫・再生医療等の未来医療産業化国際展開拠点の整備
- ・大阪大学に免疫(創薬)、再生医療等の臨床応用(治験等)を行う内外からの受皿拠点の整備
- 国際級のオープンイノベーション「複合医療産業拠点」の形成
- ・国立循環器病研究センターを核に、全国のものづくり企業や研究機関等が集積し、先 進医療機器等研究開発・実証。医療機器等関連産業集積によるイノベーション
- 集学的がん治療創出の国際拠点整備

<求める規制・制度改革>

- ・免疫・再生医療、集学的がん治療等における先進医療の推進・具体化のため の混合診療実施(医療機関・対象疾病を限定した保険外併用療養の拡大)
- ・・治験終了後、薬事承認までの間についての保険外併用療養の拡大等
- I・外国人医療スタッフによる特区内医療看護の規制緩和
- 免疫・再生医療・医療機器等の研究開発促進に係る制度創設
- ・法人税減税(最大o) ·地方税減税に対する所得不算入制度の創設
- ・研究開発促進税制 ※バーチャル特区として共同研究企業などに対し適用
- ・医療現場への立会規制の範囲の明確化など

No.

■ 次世代がん治療法・BNCTの国際医療研究拠点の整備

- ・BNCTの国際的な「臨床拠点」を整備
- ・次世代イメージングの研究、次世代中性子源の研究等により次世代BNCTの開発
- ・世界初の実用化をめざす

<求める規制・制度改革>

- ・院内合成薬剤(放射性薬剤)の共同研究の促進
- ・BNCT専門人材に係る育成機関の指定及び国家資格の創設
- ・医療機器の対象疾患拡大における規制緩和 など

■ 医療機器事業化促進プラットフォーム事業

- ・医療機器開発から事業化、人材育成を支援する仕組みを整備
- ロボット介護機器の実用化促進拠点の整備

<求める規制・制度改革>

- ・ロボット介護機器の国際安全規格(管轄省庁横断的な共通のガイドライン)の制定及 び安全規格取得のための第三者認証機関の大阪への設置
- ·市販後医療機器の適応外使用の適応認可権限のPMDA-WESTへの移管
- ・研究開発税制の拡充など

■ 健康関連産業振興

- ・健康食品の機能性表示認証制度など健康関連産業振興をめざした国制度を創設
- ・全国初となる第三者認証機関を大阪に設置

<求める規制・制度改革>

- ・「健康関連産業振興法(仮称)」の制定
- ・消費者が理解しやすい機能性の表示を可能とする制度(第三者認 証制度)の創設
- ・輸出用健康食品の機能性表示制度・輸出促進支援体制の創設など



世界と戦う大都市の国際競争力強化

世界と戦える国際都市プロジェクト

民主導による都市空間構造改革

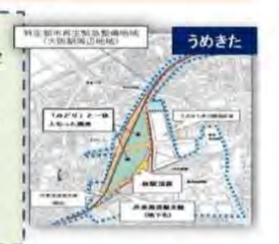
- ○大阪駅前(うめきた)におけるリーディングプロジェクトの推進
- ○我が国初のBID制度を活用したエリアマネジメント
- ○民間投資の誘発による都心リノベーションの推進

■ イノベーションを加速するビジネス環境の革新

- ○グローバルイノベーションを創出するビジネス環境の整備
- ・人材・情報・資金が集積するイノベーション・エコシステムを形成
- ○ビジネス・資金環境、都市型MICE機能のグレードアップ
- ・MICE機能強化、見本市・商談会の活性化と国際化の推進

<求める規制・制度改革>

- ・土地保有に関する支援(UR活用のための無利子資金 の充当率拡充)
- ·SPCに対する無利子貸付金の充当
- 都市再生整備推進法人を活用したエリアマネジメント 制度創設
- ・都心機能更新を促進する税制特例の充実
- ・外国人の投資最低基準の引下げ
- 1・企業版エンジェル税制の創設
- I・法人税減税(最大O) など



世界市場を獲得する環境・エネルギープロジェクト

<次世代自動車の普及促進>

- EVスポーツカーなどの開発により高性能で安全・安価なEVの開発を推進し、 少量生産でも販売できる環境を整備
- 安全性を高めるアシスト機能となる自律型走行自動車の公道走行実証

<求める規制・制度改革>

- ・少量生産車の認証簡素化
- ·少量生產登録台数緩和
- ・試験走行用ナンバー取得制度の創設
- ・エリア限定で、自律走行型自動車の 公道走行を可能とする道路交通法 等の規制緩和





■ 鉄道網を活用した都市とエネルギーシステムの一体開発

- ・都市全体の効果的な省エネルギーとなる鉄道網を活用したエネルギーインフラ(電力線、熱導管等)を用いて、電気・熱エネルギーを相互融通するシステムを構築
- ・様々な分散エネルギーを有効活用するため、相互融通に必要な電源識別技術や 熱移送技術を開発

<求める規制・制度改革>

- 一需要家複数契約を可能とする電気事業法の 規制緩和
- ・新技術を用いた計量器の使用に関する規制 緩和 など



■ 関西国際空港スマート愛ランド構想 水素グリッドプロジェクト

- ・大規模な水素エネルギーのターミナルビル等空港施設への導入
- ・燃料電池フォークリフト等の水素関連アプリケーションの実証事業
- ・空港の次世代エネルギー活用モデルや水素関連のシステムアプリケーションを バッケージで海外展開

<求める規制・制度改革>

- ・水素充填設備の屋内設置を可能とする措置
- ・水素充填作業の資格の緩和
- ・液化水素の地下貯蔵設置基準の新設等 など



グローバル展開を支える物流インフラ強化&人材育成・労働環境整備

グローバル展開を支える物流インフラ強化

■関西国際空港グローバルサプライチェーンプロジェクト

・グローバル医療機器メーカーのリベアセンターのアジア拠点の設置など成長産業の 集積を図り、関空に国際貿易拠点を形成

<求める規制・制度改革>

- ·関税法·薬事法等の規制緩和
- ・AEO(優良事業者認証)の拡充(認定手続 の緩和等)
- ・海上&航空輸送における中継貨物の通関 手続緩和 など



■国際コンテナ戦略港湾プロジェクト

- ・国内フィーダー網の強化や広域からの貨物の集貨促進策の実施(集貨)
- ・企業ニーズを踏まえた用地(埋立地)提供による貨物量増加(創貨)
- 「民の視点」を徹底し、効率的、かつ利便性高い港湾運営の実現(競争力強化)

| <求める規制・制度改革>

- ・国内のコンテナ輸送(陸送)に係る車両通行許可基準(国際・国内貨物)の統一化
- ・埋立地における所有権移転等の制限に係る特例措置(10年→5年)手続きの簡素化
- ・(特例)港湾運営会社の運営計画の変更手続きの簡素化 など

公設民営学校の実現

・我が国初の公立学校(小中学校、中高一貫校)の公設民営

<求める規制・制度改革>

・公立学校における設置者運営主義の変更



グローバル人材の育成・労働環境の整備

- ・国際バカロレア認証取得レベルの学校実現
- ・ハローワークの職業紹介等と都道府県の職業訓練・人材育成の組織的一体化による 高度な求職者支援
- ・女性の雇用やスキルアップに積極的な企業等へのインセンティブ

<求める規制・制度改革>

- ・公立学校における設置者運営主義の変更
- ・ハローワークの都道府県移管
- 女性の雇用や育児休業取得等に関する雇用保険制度や税制の改正

3. 関西イノベーション国際戦略総合特区(概要)

(共同申請:京都府・大阪府・兵庫県・京都市・大阪市・神戸市)

■国際競争力低下の要因

- ○開発・市場展開におけるスピード不足
- ○高い性能・品質。でも、コスト競争に負ける
- ○多様・複雑な課題に対応できる ソリューション型ビジネスが開拓できていない
- ⇒中国・韓国企業等の台頭により、現行の 仕組みを前提とした従来型の日本企業の がんばりのみに依存することは限界。
- ⇒産学官によるブレークスルーが不可欠

■関西が取り組む政策課題

国際競争力向上のための

"イノベーションプラットフォーム"の構築

(実用化・市場づくりをめざしたイノベーションを 次々に創出する仕組み)

取組みの視点

- ○総合特区により、規制改革などを進め、企業や地域単独では 解決できない課題に府県域を超えたオール関西で取り組む
- ○域内資源を有機的に結び付けるとともに、資源の集中的投入を 実現
- ○内外に開かれたネットワークにより、知恵と資源を呼び込む

■研究機関・企業の集積

世界トップクラスのリーディング企業の集積

・家電、住宅、医薬などを中心に多様な世界企業が集積

- · 剪翠: 武田翠品。田辺二菱製蔥、塩野姜製蔥、 大日本住友製薬、小野薬品、参天製薬、アストラゼネカ、 バイエル薬品、日本イーライリリー、アスピオファーマなど
- 医療機器・計測機器等:ニブロ、オムロン、島津製作所、 堀場製作所、シスメックスなど
- ・家電・電気機器・蓄電池・太陽電池等:パナソニック、 三洋電機、シャーブ、京セラ、村田製作所、ローム、 日本電産、GS1アサ、日新電機、ユミコア、三菱電機、 住友電工など
- ・ブラントメーカー:川崎重工業、日立造船、三菱重工業など
- ・エンジニアリングメーカー: クボタ、ヤンマー、コマツ、 極東開発工業 など
- ・住宅:大和ハウス工業、種水ハウスなど
- ・世界に冠たるサポーティングインダストリーの集積 (東大阪、尼崎等)

世界屈指の大学・研究機関、 科学技術基盤の集積

【大学】

- ・京都大学(IPS細胞、創業、医療機器開発、次世代バッテリー) ・大阪大学(免疫、再生医療、ワクチン)
- ・神戸大学(シミュレーション創薬、バイオマーカー研究)
- ·奈良先端大学院大学(情報・バイオ・物質創成とその絵合)
- ·京都府立医科大学 (先制医療、医療機器開発)
- ·大阪市立大学(抗疲労研究)

【研究機関】

- ·地球環境產業技術研究機構(CO2分離回収。バイポファイナリ) ・医業基盤研究所 (毒性データベース、ワクチン)
- 国立循環器病研究センター(最先端医療機器)
- ・産業技術総合研究所関西セター (パキデリー、組み込みソフト) ・理化学研究所(発生再生医科学、分子イメージング)
- ・兵庫県放射光ナノテク研究所(次世代省エネ材料開発・評価)
- ・国際電気通信基礎技術研究所(脳情報、ロボット)

【科学技術基盤等】

- · 京都大学原子炉実験所(木/)素中性子補捉療法)
- ·SPring-8 (世界最高性能の大型放射光施設)
- ·SACLA(理研内)(世界最高性能のX線レーザー施設) ・京速エナコー列泉」(世界最速の演算能力)
- 関西イノベーション国際収益総合特括 as the management 北大新斯思 **医医科学公園形在地区** MARKET STORES 大阪副川辺山区 撤ね1時間圏のエリア 一体的に「イノベーションブラットフェーム」を推成

■日本一の

医薬品関連産業の集積



経済産業省工業統計(H21) 医薬品関連「生産高」から作成

【参考】医療機器は、

関東に続き、関西が国内2位

■圧倒的なリチウムイオン 電池産業の集積



「平成22年主要製品生産実績」

怪済産業省「平成22年生産動態統計調査」

【参考】・世界市場での関西のシェア:23% ・太陽電池モジュールの 国内シェアは、 関西が78%

■課題解決に向けた関西での取組み

- I 研究、開発から実用化への さらなるスピードアップと、 性能評価等による国際競争力の強化
- ◆ シーズから事業化までのスピードアップ促進
- ◆ 高い性能を差別化に結び付けるための 評価基準の確立と規格化、標準化の促進
- Ⅱ 多様な産業・技術の最適組み合わせ による国際競争力の強化
- ◆ 先端技術分野における産学官連携の取組み
- ◆ ソリューション型ビジネスの促進とマーケットニーズに応じた 戦略的な海外展開

Ⅲ イノベーションを下支えする基盤の強化

- ◆ イノベーションを担う人材の育成・創出等
- ◆ 産業・物流インフラの充実強化による イノベーション促進

■ 重点的に取り組む6つのターゲットで イノベーションを創出

- ~未来社会の市場を見据え、 強みを有するターゲットに当面資源を集中!~
- ① 医薬品
- ② 医療機器
- ③ 先端医療技術(再生医療等)
- ④ 先制医療
- ⑤ バッテリー
- ⑥ スマートコミュニティ
- ⇒ 内外の生活革新をもたらすことを期待

■ 2025年に向けた目標

○関西からの医薬品・医療機器の輸出を増加させ、 世界市場でのシェアを倍増!

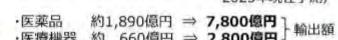
(世界の輸入医薬品・医療機器市場:約46.4兆円

2025年現在予測)

○多様な用途、市場拡大により

関西の電池生産額を大幅増!

(リチウムイオン・太陽・燃料電池の世界市場 約33兆円 2025年現在予測)



·医療機器 約 660億円 ⇒ 2,800億円 J

・リチウムイオン電池 2,300億円 ⇒ **3兆8,500億円** 生産額 2010年 ⇒2025年

医窦品

医療機器

先端医療技術 (再生医療等)

先制医療

バッテリー(蓄電池等)

◆バッテリー戦略研究

センター機能の整備

・安全性及び性能の評価

の実施(第三者認証)

関連機器・システムの認証

国際標準化

基準・評価手法の確立と

・安全性及び性能の評価試験

・バッテリー制御技術の研究や

性能評価等による差別化

業界共通インフラの確立機能

(民間·公益法人中心)

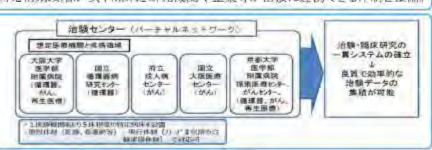
(夢洲・咲洲)

スマートコミュニティ

研究、開発から 実用化への さらなる スピードアップと 性能評価等 による 国際競争力の 強化

地域資源を活用した審査体制・治験環境の充実

- ◆PMDA(*)-WEST機能の整備(PMDAとの連携促進)
- *PMDA:(独)医薬品医療機器総合機構
- ・京大・阪大・神大から専門人材を派遣(10名程度)) ・開発初期段階から、PMDAと研究機関や企業等が密接に連携できる体制を整備。
- ◆治験センターの創設
- 関西の主要な医療機関においてパーチャル ネットワークとしての治験センターを創設
- 早期探索的臨床試験のデータを治験に活用する。 仕組みの構築



- ◆先端・先制医療技術に関する審査・評価プラットフォームの構築(京大、先端医療振興財団、理研等)
- ・費用対効果を踏まえた医療技術評価方法の確立

科学技術基盤を 活用した 実用化の促進

- ◆京速コンピュータ「京」とSPring-8・SACLAの連携による革新的創業の創出支援(神戸大学、兵庫県放射光ナノテク研究所等) ◆イメージング技術を活用した創薬の高効率化 (理化学研究所分子イメージング科学研究 C等)
- ◆放射光を活用した次世代省エネ材料開発・評価(兵庫県放射光ナノテク研究所、兵庫県立大学等)
 - ·SPring-8を活用し構造解析等を実施。 ・京連コンピュータ等でのジェレーション技術を活用。 新しいアプローチでの材料開拓・安全性評価

先端技術分野における産学官連携の取り組み

- ◆日本初の抗体医薬の さらなる応用(難治性 疾患) (阪大、中外製薬、 塩野義製薬ほか)
- 中枢神経系制御薬の 開発(京大、武田薬品 工業)
- ◆次世代ワクチンの開発 (阪大微研、医薬基盤 研究所)
- ◆高機能体内埋込型人工 補助心臓、次世代呼吸 循環器補助システムの開発 (国立循環器病研究C、 三菱重工業ほか)
- ◆がんのX線治療において 世界初の治療法を実現する 「分子追尾X線治療装置」の 開発(京大、先端医療C、 三菱重工業)
- ◆内視鏡治療·腹腔鏡下 内視鏡手術等に必要な先端 医療機器の開発(神戸大。 神戸国際医療交流財団等)
- ◆世界初の再生医療の 産業化をめざし、口腔粘膜に よる角膜再生、筋芽細胞に よる心筋細胞の再現を実現 (阪大、川崎重工業ほか)
- ◆再生医療・細胞治療の 実用化促進
- (京大、理研、先端医療C)
- ◆iPS細胞医療応用の加速化 (角膜、心筋(阪大)、網膜 (理研)。京大iPS細胞研究所)
- ・創薬スクリーニングから 臨床応用

◆PMDAとの連携促進 (連携大学院協定) (神大・阪大(予定)・国立循環器病研究C(予定))

- ◆バッテリー戦略研究 センター機能の整備 ◆先制医療の実現に向けた コホート研究・バイオマー
 - (夢洲・咲洲)

新たな需要創出機能 (産学官連携)

- ・アプリケーション側からの 各種取組み
- ・バッテリー関連投資の コーディネート
- · 蓄電池利用の政策提言
- ◆世界No1のバッテリー スーパークラスターの中核 拠点の形成(夢洲・咲洲)
- ·R&D型生産拠点の集積

産学官連携による 新たな市場づくり等

- ◆スマートコミュニティ オープンイノベーション センター機能の整備 (京大・京都府 ほか)
- ・スマートコミュニティを核 としたイノベーションの 創出を戦略的に実現
- ・スマートコミュニティ関連 技術の研究・実証・バッ ケージ化を実現。国際 標準化の推進・獲得
- 国内初のプラットフォーム 型リエゾンオフィス機能 により国際共同研究を
- ◆新たな技術実証による技 術の確立、次世代エネル ギー・社会システム実証事 業の成果の早期実用化に よる国際市場の獲得
- (大ガス、富士電機ほか)
- 世界初の超電導送電を 含む電力インフラ構築や 海外展開を狙うスマート コミュニティーの実証・ 事業化
- (住友電工、住友商事、 日立造船(ほか)
- ◆事業性を確保した運用に よるスマートコミュニティの ビジネスモデル構築(東芝)
- 産学官連携による ◆オープン・イノベーションの仕組みと場の整備、MICE機能の強化と海外プロモーション活動強化 (咲洲・うめきた・けいはんな) 新たな市場づくり等 ◆高度専門病院群を核とした国際医療交流による医療技術の発信
 - (阪大、国立循環器病研究C、神戸国際医療交流財団)

人材育成·創出

◆産業人材育成(京都府、大阪府、兵庫県、神戸市)

- ◆医療機器等事業化促進プラットフォームの構築
- (大阪商工会議所、国立循環器病研究C、大阪市、神戸市ほか)
- ◆医療機器・新エネルギー分野等でのものづくり中小企業の参入促進

III

多様な産業

最適組み合わせ

国際競争力の

技術の

による

強化

イノベーションを 下支えする 基盤の強化

中小企業參入促進

国際分業体制を支える物流インフラの強化

◆世界最高水準のクールチェーン構築 (関空) ·医薬品・医療機器輸出入手続きの電子化、国際輸送ガイドライン、国際物流事業者誘致によるアジア拠点の形成

◆海・空の国際就航ネットワークの拡充

◆国際コンテナ戦略港湾の推進

カー研究の推進

開発を促進

(京大、大阪市立大)

財団)

(京大、神大、先端医療振興

◆未病・疾病データを融合し、

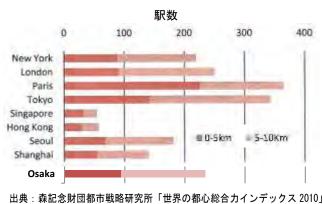
エビデンスに基づく製品等の

世界をリードするイノベーションを生み出す産業クラスターの形成

4. 鉄道ネットワークの状況/なにわ筋線の概要

<鉄道駅の集積・ネットワークの状況>

・大阪は 0-5km 圏の鉄道駅の集積密度はパリ、東京に次いで高い。今後、うめきた地区の新駅設置、なにわ筋線の整備によりさらに集積が強化される。





大阪のデータは、出典:国土数値情報・平成 25 年度鉄道データ (国土交通省国土政策局国土情報課) より作成 ※注: 国土数値情報は全国の旅客鉄道・軌道の路線や駅について整備したデータ/駅数は同一名でも乗り換え駅でない場合は別カウントで集計

世界主要都市の 5km 圏、10km 圏の駅の分布

出典:森記念財団都市戦略研究所「世界の都心総合カインデックス 2010」

<なにわ筋線の意義・性格>

〇近畿地方交通審議会答申第8号(平成16年10月)において、「京阪神圏において、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」に位置づけ

「意義

- ・JR阪和線、南海本線等を介し、関西国際空港連絡線に 直結する路線であり、JR新大阪および京阪神圏の各 拠点都市から関西国際空港へのアクセス機能の強化に 資する路線である。
- 〇平成 21~23 年度に実施されたなにわ筋線に関する国調査において、なにわ筋線の整備効果や事業性などについて検討

[概要]

新大阪 ~ 北梅田(うめきた新駅) ~ JR難波 および南海汐見橋/南海難波

需要予測・費用便益分析・収支採算性等の試算を行い、 良好な結果



なにわ筋線の意義・性格 出典:平成21~23 年度国調査結果概要より抜粋

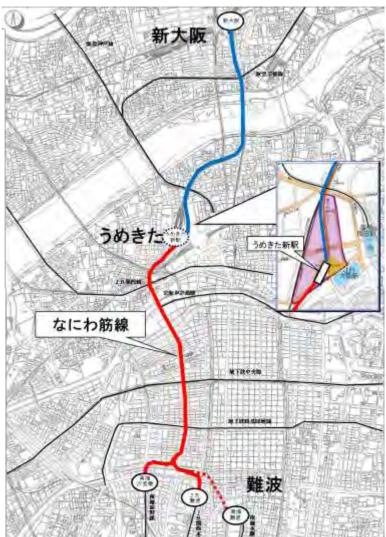
<なにわ筋線の整備効果(時間短縮効果)等>

大阪(梅田)から関空

	現状	東海道支線地下化時	なにわ筋線整備時		
JR	約 68 分	約51分	約 46 分		
	(0回)	(0回)	(0回)		
			[※1 最速:約 40 分]		
南海	約 56 分	約 56 分	約 47 分		
	(1回)	(1 💷)	(0回)		
			[※1 最速:約38分]		

※: はるかが天王寺駅のみに停車した場合には約40分まで、 ラピートが南海難波駅又は南海汐見橋駅のみに停車した 場合には約38分まで短縮の可能性あり。

※:()内は乗換回数



なにわ筋線計画イメージ

5. 関西のイノベーション拠点の分布と拠点毎の取組み

<産業クラスターの集積>

医療・バイオ、環境・エネルギー等の分野で産業クラスターを形成

(大阪市)

究機関数7機関

・関西各地で大学、世界有数の研究機関や、さまざまな業種・分野の企業、産業支援機関等が地理的に集積した "産業クラスター"が形成されている。とりわけ、医療・バイオ、環境・エネルギー、グリーンライフ等の分野において産 学官連携等による取り組みが推進中。

関西における産業クラスターの分布

·彩都(大阪府)、道修町界隈

·企業数 727 社、大学数 7 校、研

とっとりバイオフロンティア

- ·米子市·境港市(鳥取県)
- ·企業数27社、大学数1校、研究機関数1機関

京都産業エコ・エネルギー推進機構

- •京都府内全域
- ·企業数 287 社、大学数 1 校、研究機関数 7 機関

京都地域スーパークラスタープログラム

- •京都府内全域
- ·企業数 29 社、大学数 10 校、研究機関数 5 機関

京都次世代エネルギーシステム創造戦略

- •京都府内全域
- ·企業数 29 社、大学数 10 校、研究機関数 5 機関

播磨科学公園都市

·播磨科学公園都市(兵庫県) ·企業数 20 社、大学数 1 校、研究 機関数 5 機関(中核機関数)

神戸医療産業都市-

- ・ポートアイランド(神戸市)・企業数 272 社、大学数 7 校、研究機関数 14 機関(中核機関数)
- 文字色は主な産業分野

バイオ / 環境・エネルギー / ライフ / グリーンライフ

北大阪バイオクラスター―― 京都バイオシティ構想

- •京都市内全域
- ·企業数 423 社、大学数 15 校、研究機関数 15 機関

長浜バイオクラスター

- •長浜市内全域
- ·企業数 51 社、大学数 6 校、研究 機関数 2 機関

環びわ湖環境産業創造エリア

- •滋賀県内全域
- ·企業数 49 社、大学数 2 校、研究機関数 2 機関

しが医工連携ものづくりク ラスター

- びわこ南部地域
- ·企業数 133 社、大学数 5 校、研究機関数 2 機関

関西文化学術研究都市

- ・けいはんな学研都市(京都府、 大阪府、奈良県)
- ·企業数 87 社、大学数 7 校、研究 機関数 8 機関

和歌山県特産農産物を活用した健康産業イノベーシーン・地流地は

- ョン推進地域 ・和歌山県内全域
- ·企業数 5 社、大学数 4 校、研究機関数 4 機関

出典:関西広域産業ビジョン~日本の元気を先導する関西~(関西広域連合 広域産業振興局)

徳島 健康・医療クラスター

·企業数 87 社、大学数 19 校、研究

うめきたに近接する主な産業クラスターの概要

北大阪バイオ クラスター



- ・「彩都ライフサイエンスパーク」、道修町界隈の製薬企業やバイオ関連産業の集積、世界トップレベルの研究機関の集積を含む、概ね半径約20kmを中心とした地域で構成
- ・ライフサイエンス分野では医薬品・医療機器・先端医療技術(再生医療)・先制医療(予防医学)の4領域をターゲットにした推進、バイオ振興に向けたアクションプログラム「大阪バイオ戦略」の具体化に取り組む

神戸医療産業都市



•徳島県内全域

機関数1機関

・中核施設として「先端医療センター」、「理化学研究所発生・再生科学総合研究センター」などの14の中核施設をはじめ、スーパーコンピュータ「京」や高度専門病院をはじめとするメディカルクラスターの形成

・世界最高レベルの研究機関や医療関連企業・団体の相互連携により、医薬品、再生医療、医療機器などの臨床応用・実用化など、アジアNo.1のバイオメディカルクラスターをめざす取組を推進

関西文化学術 研究都市 (けいはんな 学研都市)



- ・総面積は約 15,000ha、その中に 12 の 文化学術研究地区を分散配置
- ・情報通信、環境・エネルギー、バイオ サイエンス等の分野で成果を挙げる 他、グリーンイノベーション、ライフイノベ ーション分野で積極的な取組
- ・次世代エネルギー・社会システム実証 事業(経済産業省補助事業)、けいはん な学研都市ヘルスケア事業(文部科学 省補助事業) ほかを推進中

<ライフイノベーション>

国内有数のライフサイエンス研 究機関集積

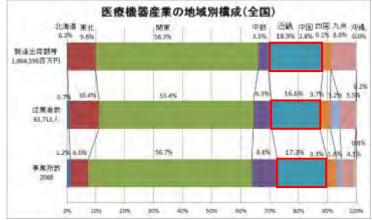
・ライフイノベーション分野では、iPS 細胞の研究など世界レベルのライフサイエンスの研究成果を活かし、健康から創薬・治療、再生医療にかかる取り組みが進められ、こうした分野を支える、大学を中心とする研究機関の集積や関連技術をもつ中堅・中小企業が集積している。

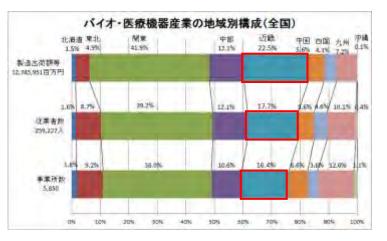
ライフサイエンス分野の主な研究機関 (独)産業技術総合研究所 関西センター 独市市 (加州医療原業制金) - 養殖工学研究部門 - 関西東学育連携センター ・神戸大学観会研究製成 ・神戸パイオナウノロジー研究・人材背成センター 高取業 ・ 宣都大学 (長学郎、寛学郎、立学部、廣学院、 中宮和四研究所、物質・朝和献合システム県の 再生医科学研究所はか) (版)現化学研究所 (ライフサイエンス計算基礎研究サンター) ・ 発展変換センター ・ 特別協定研究情報サンター ・ 特別パイオタディカル製造センター · 血取大学 とっとリバイオブロンティア (統領) 島田県産業技術センター 學大师親立指揮大學 小取鄉和立族和大學 特別装置機能開発センター・非外値楽量業界発センター 虽都府立大学 · 京都鄉科大學 (納強)京都市產業技術研究所 関節医療製造センター 基庁市立医療センター 中央市民機能 京都市議員産業 新造 センター (近対)京都高度故事研究所 - (公財)京都産業21 特円気保険が人気機カンター 西記字ボートアイランドリハビリテーション病院 京都リサーチパータ ・クリエイション・コア京都保証 (独) 母化学研究所(スーパーコンピュータ[文]) 高度計算科学研究支援センター(FODUS/パソコン) 謝實施 単位の ・ チャイル・ド・ケキ・ハッス ・ 特戸領萄フロンティアメディカルセンター(下印荷世予定) ・ PMDA素等範疇相談連携センター ・遊覧選科大学 ・遊覧県立大学 ・施育大学 ・文会館大学 ・長泉バイオ大学 長浜サイエンスパーク 産業界工業技術競会センター 機應科學公園都市 - 反連退 ウナ勢 遊賞県東北原工業技術センター (理学部、生命理学研究科) 大阪市 (公封) 高爾直州科学研究化>>-水田内作木梯 けいはんな(関西文化学術研究標本) (数) 程化学研究所 機能研究所 (X 整合由電子レーザー[SACLA]) (統領)大阪市立工業研究所 學大性義問 日本4人子 (教)日本版子力研究開発機構 関西光料学研究所 (公別)函數条幹研究所 12 0 抽点思 PMDA-WEST 大阪教芸造位大学 - 抽品大学 ・健島文理大学 ・健島県立工業技術センター 大阪府北大阪地域 大阪大学(医学院,工學家, 和歌山道 銀白質研究所、産業科学研究所はか) (数) 医立器環路例研究センター 大阪府南部 和推山県立医科大学 近最大学(生物理工学组) 大幅野立大学 (公園)大振パイオサイエンス研究所 地位:大阪府立產業技術聯合研究所 動像パイオインキュベーション構造 (動作ライフサイエンスパーク内) 釈釈山原丁森林藤十ンター (被)変異系数研究所 (JCRE生物資源パンタ) (執) 医果基斯研究所 (公計) 千使ライフテイエンス展列(計画

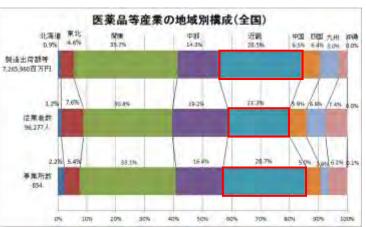
出典:関西広域産業ビジョン~日本の元気を先導する関西~(関西広域連合 広域産業振興局)

バイオ・医療関係の集積、特に医薬品等産業での 集積が厚い

- ・関西は、バイオ・医療機器産業の集積は関東に次ぐ規模である。
- ・とりわけ、約 400 年の歴史を有する薬の町「道修町」から日本を代表する医薬品メーカーが輩出されたこともあり、医薬品等産業の集積は関東に匹敵する規模となっている。







出典:平成 24 年工業統計調査(経済産業省)

<グリーンイノベーション>

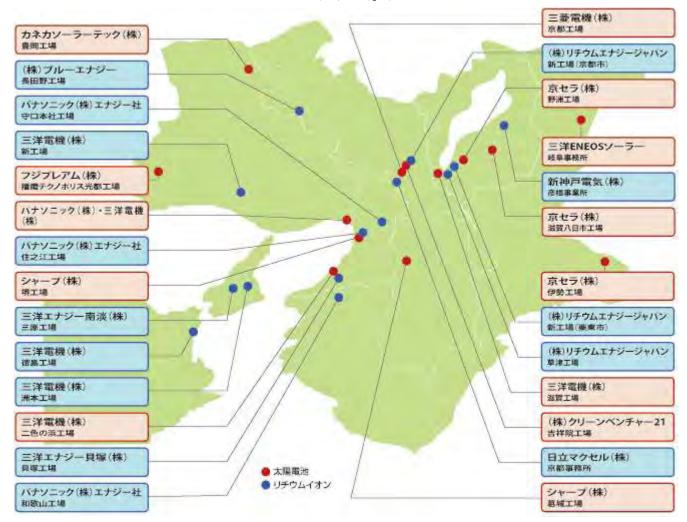
成長分野と期待される電池関連産業の生産拠点

- ・関西地域は、電池関連産業の国内 有数の生産拠点であり、国内でも高 いシェアを誇る。
- ・世界的に環境・エネルギー関連への投資は活況で、特に注目されているのがリチウムイオン等電池関連と、太陽光発電等の新エネルギー関連産業であり、成長産業として世界的に市場規模の拡大が予想される中、環境・エネルギー産業を担う関連企業が、大阪・関西圏、特に大阪湾岸を中心に集積している。

関西地域のリチウムイオン電池、太陽電池の生産量と国内シェアの推移



「バッテリーベイ」マップ



出典:日本政策投資銀行「バッテリースーパークラスターへの展開」 ※「INVEST OSAKA 2013-2014」ホームページに掲載

ライフ・グリーン関係のナショナルプロジェクトが進行中

・産業クラスターの集積を基盤として、先端産業と目されるライフ・グリーン関係のナショナルプロジェクトが進行している。

<府下関連の主なプロジェクト例>

【北大阪地域におけるバイオ・医療クラスターの形成】

- ・彩都ライフサイエンスパークではバイオ・医薬・食品・コスメ・ヘルスケア等をはじめとする様々なライフサイエンス分野の研究・技術開発機能等を持つ施設並びにこれらに付随する関連施設の拠点を形成。
- ・吹田操車場跡地地区では、国立循環器病研究センター等移転に伴い、オープンイノベーションによる最先端医療・医療技術開発、オープンイノベーションと連動したエリアの産業活性化による国際級の複合医療産業拠点(医療クラスター)を形成に向け取り組みを推進。



全国の医師・研究者の参画により、最先端医療を展開 〇関西イノベーション国際戦略総合特区(北大阪地区)の活用 〇医療イノベーション5か年戦略の一翼を担える推進拠点の整備 京都大学、大阪大学、 神戸医療産業都市 意の高度を向 連携研究·除床 医療系企業 クラスター支援機能 機能センター おおさか・すいたハウス(マクドナルドハウス) 保健系教育施設 大阪府薬剤師会立識剤薬局 医療関係者用保育圏(病児含む) 店舗:銀行 病院·研究者関連宿泊施設 スマーHC 等

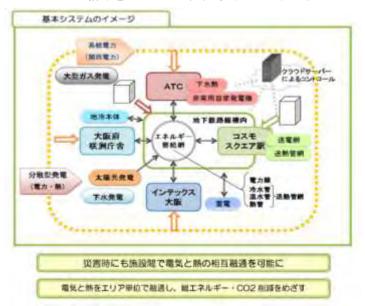
〇大阪大学・京都大学・国立循環器病研究センターの3大拠点と直結。

出典:大阪府資料

出典:吹田市資料

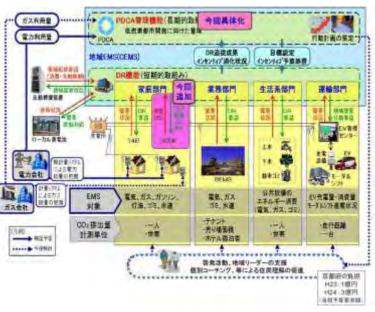
【咲洲地区スマートコミュニティ実証事業】

・大阪市では、大阪・関西に環境・エネルギー産業が集積する 強みを活かし、家庭やオフィスにおけるエネルギーの面的利 用とIT による制御技術、介護ロボットの導入など医療・介護・ 健康分野での最先端技術の導入を検討しており、大阪ベイエ リアの咲洲地区において、環境先進都市の未来が体感できるコミュニティ構築を図るための実証事業に取り組む。



【けいはんなエコシティ次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト(けいはんな学研都市)】

・日本型スマートグリッドを含めた次世代エネルギー・社会システム実現のための実証地域の一つとして、「けいはんな」で実施。電力使用量の「見える化」やデマンドレスポンス、HEMSを活用した機器別のエネルギー消費量計測と省エネ、省 CO2エネルギーマネジメントの実施等に取り組む。



出典:けいはんなエコシティ推進会議ホームページ